ゆきわり草

(公社)新潟県理学療法士会ニュース　No.185

発　行　日　　平成30年12月18日
発行責任者　　佐藤　成登志
会　員　数　　1,559名
事　務　局
公益社団法人 新潟県理学療法士会 事務局
新潟市中央区南笹口1丁目1番38号
コープオリンピア笹口303号
電 話　025－250－7660
FAX　025－250－7661

リハ職の未来に向けて

社会・職能局　渉外部
部長　**髙　井　良　明**

県士会社会局渉外部の仕事の一つに理学療法士連盟が行う活動の支援があります。理学療法士連盟がどのような目的でどのような活動をしているのかは日本理学療法士連盟ホームページを見て頂けるとわかるのですが、一言でいえば、我々の日本理学療法士協会の思いを国政に届け、診療報酬改定や医療制度の仕組みに反映させ、職域拡大や地位向上を図りながら国民の健康に寄与するために、組織代表議員を国政の場へ送り出し、国政への働きかけをするということです。職能団体から国会議員を誕生させ、国政の場に送ることは他の医療関連職種、例えば医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師等多くの職種でも行われています。

大切なのはその組織代表を通してどのような声を国政に届け実現するかということです。理学療法士の国家試験合格者累計数は15万人を超え、さらに毎年1万人以上の理学療法士が誕生しています。新しい仲間が活躍する場を確保していくことは必要でしょうし、地域包括ケアシステムの今後を考えれば地方行政と連携をさらに深めていくことが必須といえるでしょう。

現在、田中まさし氏が来年の夏に行われる第25回参議院選挙における自民党の第一次公認に決定し本格的な活動が始まっています。

田中氏が選ばれたのは理学療法士・作業療法士・言語聴覚士や介護専門職が地域においてその専門性を発揮できる制度作りと職域拡大などを目指し、国民および私たちリハビリ専門職の生活と将来のために活躍されることをおおいに期待されたものです。

我々理学療法士はリハビリテーション専門職と力を合わせ、参議院議員山口和之氏・参議院議員小川かつみ氏を国政へと導いた実績があります。

昨今、日本全体の政治離れが進んでいると言われていますが、今回の参議院選挙が、自分達の置かれている環境に目を向けリハビリテーション専門職全体の将来について考える機会となり、さらには行動を起こす機会となってくれればよいと願っています。

目　　次

リハ職の未来に向けて…… 1
就業支援部便り　育児編…… 2
ボッチャ大会における審判経験の感想…… 3
リレーエッセイ…… 4
平成30年度(公社)新潟県理学療法士会
第３回理事会議事録…… 5
学術局生涯学習部だより…… 7
事務局ニュース…… 8
広報部ニュース…… 10
編集後記…… 10

就業支援部便り

育　児　編

今回は育児に関する制度を紹介します。

●休　業

・育児休業：子供の１歳の誕生日前日まで連続した期間で１回休業することが出来ます。ただし夫婦ともに育児休業を利用した場合は１歳２か月まで休業できます。（育児・介護休業法第５条１項、第９条２関係）

・育児時間：１歳未満の子供を育てる女性は、勤務中１日２回、それぞれ最長30分育児時間を取ることが出来ます。授乳時間として確保されたものなので、子供が職場にいない場合は出勤時間を遅らせたり、退社時間を早めて調整することが出来ます。30分＋30分をまとめて１回にすることもできます。（労働基準法第67条）

・看護休暇：年次休暇とは別に１年で５日まで、２人以上なら10日まで、未就学の子供の病気、ケガ、健康診断などで休暇を取ることができます。有給か無給かは勤務先の規定によります。（育児・介護休業法第16条の２、第16条の３）

●手当など

・３歳に満たない子を養育する被保険者等の標準報酬月額の特例：時短勤務や残業できないなどの理由で、出産前よりも給与が下がるケースが多くあります。給与が下がった分だけ天引きされる健康保険料、厚生年金保険料が下がりますが、その分将来もらえる年金も低額になってしまいます。それを予防するために、子供が３歳未満の間だけ、給与が下がる前の月収を使って年金額を計算するという特例措置です。（厚生年金保険法26条）

・育児休業給付金：育児休業中（原則として子供の１歳の誕生日の前々日まで）は、給与は支給されませんが、勤務先経由で手続きすると雇用保険から給付金が支給されます。勤務先を通じて申請すれば育児休業中の社会保険料が免除になります。対象期間は「育児休業を開始した月」から「育休終了日の翌日の前月」までです。

●その他

・短時間勤務：子供の３歳の誕生日前日まで所定労働時間を短縮できます。（育児・介護休業法第23条第１項、第２項）

・所定外労働の免除：子供の３歳の誕生日前日まで残業が免除されます。（育児・介護休業法第16条の８）

・時間外労働の制限：子供が未就学のうちは、法定労働時間を超えての労働を月24時間、年150時間までに抑えることができます。（育児・介護休業法第17条）

・深夜業の制限：子供が未就学のうちは、深夜時間帯（22時～５時）の労働が免除されます。（育児・介護休業法第19条）

上記これらの制度については雇用条件、雇用期間、勤続年数等々必要な条件があります。詳細についてはインターネット等でキーワードで検索をしたり、直接職場と相談してください。

子供の成長は早く、その時その時が貴重な時間です。育児を楽しむためにも制度を活用し、仕事と育児を両立させていきましょう。

次回は介護についての制度を紹介いたします。

ボッチャ大会における審判経験の感想

厚生連　新潟医療センター
坂内　　将貴

去る９月23日（日）に新潟ふれ愛プラザでボッチャの大会が行われました。今回の大会はオープンクラスで脳性麻痺、片麻痺、下肢の骨関節疾患などの様々な方が参加されました。27チームと多くの参加があり、熱戦が繰り広げられました。ボッチャのルールはカーリングと似ており「地上のカーリング」とも言われています。ルールはシンプルですが、技術に加えて相手との駆け引きが重要で、一手二手先を読むことも必要とされるので、まさに頭脳戦です。数センチの差で勝敗を分けることもあり、選手の皆さんは真剣そのものでした。私は今回初めて審判を経験しました。選手が判定に納得がいかない場合は、再判定を求められることもあり、審判も選手同等に集中力が必要され気を抜くことができませんでした。選手達の一生懸命な姿と勝敗に対して一喜一憂する姿をみて、スポーツは精神的な自立を促す方法として大変意義深いものだと再認識しました。私は病院で勤務しておりますが、普段病院ではみられない選手達の表情をみることができました。今回のボッチャ大会参加は非常に貴重な経験となりました。今回の経験をきっかけに、障害者スポーツ指導者の資格取得も今後目指していきたいと思います。

各種車椅子・座位保持装置・ベッド・コミュニケーションエイド
福祉機器・介護用品・介護保険レンタル・住宅改修
㈱ G・T・B (オーエックス新越)
〒956-0017 新潟県新潟市秋葉区あおば通2-28-27
TEL 0250-25-2626　FAX 0250-25-7710
http://www.gtb-niigata.jp

有限会社 長谷川義肢製作所
〒951-8124 新潟市中央区医学町通り1-44
電話 (025)223-3630
FAX (025)222-2750

Hii 看護リハビリ新潟保健医療専門学校
厚生労働大臣指定理学療法士養成施設・看護師養成所
〒950-0086　新潟市中央区花園２-２-７
TEL:025-240-0003　FAX:025-241-6655
URL: http://www.hi-college.ac.jp

信頼にお応えする
源川医科器械株式会社
取扱品目
医療器械器具・臨床検査器械
光学器械・輸入医科器械
理化学器械・医療用ガス配管

義肢・装具・車いす・インソール
ご相談、ご用命は弊社にお任せください。
㈱田村義肢製作所
〒950-1151 新潟市中央区湖南21-11
TEL：(025)281-0303
FAX：(025)281-0339
田村義肢 検索

全てはお客様の笑顔のために
まごころ印刷の
株式会社タカヨシ
帳票
発送代行
ラベル・シール
WEB・デジタル
本社・工場
〒950-0141 新潟市江南区亀田工業団地1丁目3-21
TEL (025)381-2000㈹
医療関係印刷物はタカヨシで http://www.takayoshi.co.jp

リレーエッセイ 1

「おやすみ前のホットドリンク」

新潟市民病院　リハビリテーション技術科　**伊　藤　明　穂**

わたしの最近のマイブームは就寝前にホットドリンクを飲むことです。数年前から「不眠」が悩みであり、ベッドに入っても１時間以上眠れないことがよくありました。そんなとき知り合いから勧めてもらったのが始まりです。紅茶はノンカフェインのもの、その他、生姜湯や蜂蜜レモンなどを市販で購入しています。寝る前にホットドリンクを飲むことで、体がOFFモードになるのを感じ、冷え性でもあるので体も温まり一石二鳥です。味に飽きないように今は３種類ほど揃えており、毎日の楽しみ&癒しの時間となっています。１時間以上寝付けないということは減ったように思います。今後も健康を維持するために、いろいろ工夫していきたいです。

次回は豊浦病院の小林千尋さんです。宜しくお願いします。

リレーエッセイ 2

「服について」

木戸病院　**冨　田　雄　也**

服に興味を持ち始めたのはここ一年程度前のことだ。人前に出るような機会があり服装を気にするようになった。服選びは非常に考えさせられることが多い。

先日、職場の先輩後輩と一緒にファストファッションのお店にいく機会があり、後輩のコーディネートを行った。自身の周りと興味のあることについて話し、試行錯誤をしたりすることが大切だと考えるようになった機会である。

また、最近はよく古着も買うようになった。自分にあった服を選んで実際に着てみて、いつの年代のものか調べていると、つい長い時間を過ごしてしまう。服の知識がついてくると自分の性格や大切にしたい個性が若干見えてくる気がする。自分を見つめなおす機会にもなっているだろう。

服装を整えることが自分の可能性を広げている。これからも自己研鑽の一環として学んでいきたいと思う。

次回は総合リハビリテーションセンターみどり病院の山本陽平さんです。

平成30年度
公益社団法人　新潟県理学療法士会
第３回理事会議事録

日　時：平成30年９月23日（日）　10：00～15：00
場　所：看護リハビリ新潟保健医療専門学校
出席者：佐藤（成）、深川、中山、五十嵐、郷、風間、堀川、小林、松林、高鳥、立石、飯田、大野、棚橋、柳、大島、高井
監事　佐藤（雅）、太田　　相談役　小林
欠　席：田中、上路

議　題

１．議　案
①平成30年度６月から９月各部事業報告
②その他
２．協議事項
①平成30年度各部局今後の予定について
②その他
３．県学会について

会長報告

・６/７　小川参議院議員来県
・９月関東甲信越ブロック学会に合わせて士会長会議
2021年関東甲信越ブロック学会９月第１週土日朱鷺メッセ予定
・会長行動が報告　理事会承認

副会長報告

・中山副会長　新潟大学COC+事業地域包括ケアに向けた多職種交流研修会準備委員会に参加
・深川副会長　地域包括ケアについて県からの事業を受託
６団体　名称は地域包括ケア支援専門職協議会を予定しているが調整中
・五十嵐副会長　連盟関連　参議院選挙の選対本部会議出席
田中まさし後援会　後援会会長は各県士会長
・他各副会長行動が報告　理事会承認

各部局平成29年度６月から９月までの活動報告

（総務部）
・平成30年度総会　６月24日（日）看護リハビリ新潟医療専門学校
会員数　1,546名　出席会員数 1,045名　（本人出席 96名 委任状出席　949名）

（厚生部）
・新人歓迎会、懇親会　11月17日（土）19：00～
燕三条ワシントンホテル

（財務部）
・さくら会計　担当者変更　来月巡回監査
・二重振り込みがあった
スポーツ活動支援部の研修会宿泊費　講師と士会で予約するというダブルブッキング
連絡不行き届きのため再発防止に努める。
（理事会承認）

（広報部）
・ゆきわり草No183 アーバンリビング鳥屋野
写真掲載ミスあり謝罪済み　（理事会承認）

（生涯学習部）
・第103回研修会　新人研修会開催

（学術誌部）
・専門、認定の履修ポイントとなる学術誌はSCIに認められなければならない。
理学療法新潟に投稿してもポイントは取れない
調べているがどのようにしたら良いかわからない
大学の司書等に確認　（理事会承認）
・メディカルオンライン　ダウンロード８論文

（スポーツ活動支援部）
・ボッチャの研修会
会員だけでなく一般の人にも聞いていただいても良かったのではないか。今後の検討
・2020オリンピック、パラリンピックについて
2020オリパラに伴う新潟県内のホストタウンでの活動について新潟県の担当者に対して理学療法士会の紹介・説明を行った。（30年８月21日　県庁へ佐藤会長と飯田理事）

（地域包括ケア推進部）
・平成30年度 介護予防活動普及展開事業（助言者育成研修）
助言者育成研修のための基金研修に関する打ち合わせ
・県主導のモデル事業（新発田市、胎内市、十日町市）による自立支援型地域ケア個別会議　各３エリアそれぞれ月１回で継続実施中
・介護予防のための地域ケア個別会議助言者育成研修
平成30年６月25日（月）　PT21名参加
・平成30年度介護予防活動普及展開事業における手引き作成ワーキング
第２回会議　平成30年７月３日（火）18：00～20：00　県庁1702会議室　笠井先生
・介護予防のための地域ケア個別会議助言者リーダー研修
平成30年９月12日（水）　PT３名参加

・三条地域振興局主催による介護予防推進関連の研修

【地域包括ケアシステム推進部関連】

・平成30年度新潟県理学療法士会主催による地域包括ケアシステムリーダー導入研修
平成30年８月26日（日）　９：00～16：00
会場：ほっとHOT中条
参加：地域包括ケア推進リーダー：28名、介護予防推進リーダー：９名

・リーダー研修会の取得状況　前年度分までのリストはできている。
30市町村の名簿について使用目的、使用範囲を決めてメールまたは文書で同意を取る。
（理事会承認）
リーダーの活動は所属している地域での活動が基本　市町村が旅費を出す関係

（公益事業部）

・介護予防キャンペーンを３地区開催　210名の参加

（保険部）

・診療報酬等の関する問い合わせ、木戸病院臨床検査技師より（９月19日）心リハでの12誘導心電図の装着をPTが行って良いか。→装着してリスク管理を行うためであれば良いのではないか（診療報酬は取れない）と回答したが、可否確認は取れていない。
今後協会に確認を取る。　（理事会承認）

（渉外部）

・平成30年８月　田中まさし先生来県　８月20日上越、27日中越、28日下越
・９月21日　連盟研修会
・その他活動報告　（理事会承認）

（地域活動推進委員会）

・県から事業委託
①地域ケア個別会議へのリハビリ専門職の派遣に係る調整業務
②リハビリ専門相談、情報提供
③リハビリ従事者を対象とした研修の実施
④県民向けフォーラムの開催
６職種で新たな協議会を構成　事務局はリハビリテーション専門職協議会とする。
深川先生　週数回２～３時間　事務局勤務へ
・６職種研修会
・県民向けフォーラム　（理事会承認）

（表彰委員会）

・永年勤続表彰　17名該当　総会にて表彰

平成30年度今後の活動

（厚生部）

・来年度県学会が３士会合同となる見込み
新人歓迎会は全県で行わず、ブロックで主催としたい。今後ブロック長と相談し来年度の計画としたい。　（理事会承認）

（広報部）

・オリンピック関係のマスコットキャラクターなどは著作権が発生するため安易に使用しないように協会から指導あり　（理事会承認）

（生涯学習部）

・10月７日　組織運営会議　新生涯学習システムの内容が協議される。

（スポーツ支援部）

・BLS研修会　２月２、３、16、23日で調整
（理事会承認）
・県スポーツ課へ会長と飯田理事訪問したが理学療法士の認識が全くなかった。
継続して、スポーツ課への打診を行っていく。

（就業支援部）

・県学会で管理者研修会を行う
講師：インソース（株）　内藤　悟様

（公益事業部）

・すこやか・ともしびまつり　９月29日30日　参加予定　（理事会承認）
・部員の公募　女性がいない　参加者にアンケート中

（渉外部）

・田中まさし　支援者名簿作成（応援カード）連盟事業を士会として支援する　（理事会承認）
・パーティー券の購入について
ルールを決められないか
連盟の物は支援しないといけないが、議員の物についてはどうなのか。
・連盟との連携
・どの議員を支援するか
次回までに案を考えてくる。　（理事会承認）

（上越ブロック）

・管理者ネットワーク登録について
電話番号、アドレスも施設や本人の携帯など色々あり、災害時に使用する時も運用状況が変わってくる。
管理者153名　すぐにメールアドレスが使えるかわからない。
平成30年２月の研修以降となるだろう。
（理事会承認）

（県学会）

・第１回３士会合同学会開催予定　４年に１回

2019年12月14,15日　朱鷺メッセ　２，３，４階押さえた
それぞれの学会を同一会場で行い、所属士会に関係なく自由に参加できる。
＊PT士会は開催することで決定　　（理事会承認）
（会長より）
・事務作業手当申請書
作業した分を申請できないか　次年度より開始できないか
・業務調査として行う
エクセルでフォーマットを作成　郷先生
10,11,12月の３ヶ月試行する。　　（理事会承認）
・交通費　１km150円はそのままとする。
（理事会承認）

（その他）
・個人が訴えられて告訴状が自宅に届いたケースがあった。
損害賠償は発生しなかった。
＊カルテに何をしてどのように反応したかを記載すること。　　（理事会承認）
・介護保険領域においては包括的なアプローチが多いが、サービス開始の前に契約書を交わし、内容はそこで同意されているか（医師をはじめ関係者の署名がある）。

次回理事会　平成30年12月22日（土）13：00～
新潟県理学療法士会事務局

以上

学術局生涯学習部だより

学術局担当　**髙　鳥　　真**

会員の皆様には平素より学会・研修会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

過日行われました第27回新潟県理学療法士学会準備委員会では、多くの会員の皆様にご参加頂き盛会裡に閉会することができました。誠にありがとうございました。初の県央地区での開催となり、小黒孝夫大会長、目崎保準備委員長、金子一雄準備委員、富所和美準備員、小海努準備委員、松宮健二準備委員をはじめ運営に携わって頂いた方々には大変なご苦労とご尽力を賜りました。改めて御礼申し上げます。

さて、来年度は新潟県作業療法士会と新潟県言語聴覚士会との合同学会を開催することが決定しました。
会　期：2019年12月14日（土）・15日（日）
会　場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
大会長：佐藤成登志（新潟県理学療法士会会長）

新元号元年とともに新たなスタートとなります。
会員の皆様におかれましては、これまで同様、変わらぬご協力をお願い致します。

注　意！

県士会主催の研修会ポイント付与について、原則的に遅刻・早退がある場合はポイント付与とはなりません。注意して受講して下さい。

重　要！

兼ねてよりご案内しております（公社）日本理学療法士協会の新生涯学習システムは、**2021年４月から実施**になります。
※新制度開始時点（**2021年４月**）で新人教育プログラム未修了者は、現新プロの履修済テーマは全て失効扱いとなる可能性があります。すなわち、未修了者は新制度のもと一から再履修となる予定です。
※認定理学療法士を目指されている方は、早めの取得をおすすめします。
今後、協会から詳しい制度の概要など説明があります。協会、県士会からの郵送物を十分ご確認いただき、各自マイページで現在の生涯学習の履修状況を把握して下さい。

2018年度県士会主催研修会予定

研修会	テーマ/講師	日程	会場
第33回 技術研修会	「呼吸理学療法の臨床アプローチ」 高橋仁美（市立秋田総合病院）	1月26・27日 二日間開催	新潟医療福祉大学
中越ブロック 主催研修会	「筋緊張異常・体幹機能の評価とアプローチ」 鈴木俊明（関西医療大学）	2月9・10日 二日間開催	晴陵リハ
第104回研修会	「臨床実習指導要領が変わります！クリニカルクラークシップって何！？」 中川法一（増原クリニック副院長）	3月2日	晴陵リハ
理学療法講習会 応用編②	「徒手的理学療法　－肩甲帯・上肢の評価治療とクリニカルリーズニング－」 藤縄理（埼玉県立大学）／荒木茂（石川県立いしかわ特別支援学校）	3月9・10日 二日間開催	新潟労災病院
第34回 技術研修会	「観察による運動・動作分析」 藤澤宏幸（東北文化学園大学）	3月16・17 二日間開催	新潟市内予定

☆研修会申込み後のキャンセルについて

ご注意ください！　研修会申込み後のキャンセルについては返金ができません。

原則として参加承認後のキャンセルに伴う返金は出来ません。また、参加費の支払いをせずに欠席された場合でもご入金頂く場合がございます。あらかじめご了承ください。

お申し込みに際しては、よく検討した上でお申し込みくださいますようお願い致します。また、止むを得ず欠席の場合は、キャンセル用アドレスからご連絡頂きますと幸いに存じます。 ご理解とご協力をお願い致します。

キャンセル専用アドレス：pt.gakujutu@gmail.com

○研修会DVDの貸出しについて
木戸病院　　江川　真司
E-mail：rehabilitation@kido-hp.com

○生涯学習（研修会･ポイント）関連のお問い合わせ
桑名病院　　田中　　健
E-mail：ken-pt@mail.goo.ne.jp

○学術誌関連のお問い合わせ
新潟リハビリテーション病院　　立石　　学
E-mail：nirehp.m-tateishi@aiko.or.jp

○学術局全体のお問い合わせ
晴陵リハビリテーション学院　　髙鳥　　真
E-mail：takatori@seiryou-reha.ac.jp

事務局ニュース

①ニュース（他県士会）
北 海 道　No.213 214
和歌山県　No.84
京 都 府　No.278
神奈川県　No.277
大 阪 府　第269号
大 分 県　No.116
秋 田 県　第184号
愛 知 県　No.190
滋 賀 県　No.209 210
兵 庫 県　No.176
東 京 都　No.207
広 島 県　No.255
群 馬 県　No.135
茨 城 県　No.161
静 岡 県　No.169 170
熊 本 県　第128号
長 野 県　No.64 65
鹿児島県　No.75
岐 阜 県　No.125 126
長 崎 県　第125号
山 梨 県　No.152

②学術誌
北海道理学療法Vol.35 2018
理学療法いばらき　第22巻
静岡県理学療法士会学術誌　第37号
理学療法群馬 No.29 2018
理学療法学VOL.45,No.4 No.5 2018

③その他
JIMTEFレポートNo6　2018.7
陽光　第21号（公社）新潟県健康づくり財団
next STage　第69号（一社）新潟県言語聴覚士会
老健にいがた　第44号（新潟県介護老人保健施設協会）
第44回日本診療情報管理学会学術大会特集号
NoLimit vo l .75（公財）日本障がい者スポーツ協会
JPTANEWS No.314 315
第6回甲信越在宅医療推進フォーラム
年報ひたちの（茨城県理学療法士会）
新潟リハビリテーション病院通信 歩み 第58号
QOLサポーター新潟No.47（新潟医療福祉大学）
平成29年度センター年報（新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター）

ふれ愛にいがた15号（社福）新潟県身体障害者団体連合会
アローウィンDVDカタログ2019年版

３　異動･休会･復会･退会の手続きについて

異動（休退会含む）が生じ次第、速やかに協会マイページより、変更手続きをお願い致します。

休退会、転出については、年会費の未納がある場合はお手続きが出来ません。納入確認後にお手続きをお願いします。※マイページID、パスワード紛失の場合は日本理学療法士会TEL：03-6804-1421へお問合せ下さい。

＜自宅会員へのお願い＞

現在、施設に所属していて自宅会員で申請している方へお願いです。

所属施設でまとめて郵送物を受け取れますよう自宅から施設への変更手続きを協会マイページより変更手続きをお願い致します。

［問い合わせ］
〒950-0912　新潟市中央区南笹口1丁目1番38号
コープオリンピア笹口303号
公益社団法人　新潟県理学療法士会　事務局　宛
TEL：025－250－7660　FAX：025－250－7661
（電話対応は月曜～金曜の 9：00 ～ 16：00）
E-mail：jimukyoku@nipta.jp

広報部ニュース

メールマガジン（メルマガ）への登録をお願いします。

当会では、会員への迅速な情報発信と、ペーパーレス化の実現に向けて、情報をメルマガに移行していきます。

ホームページ右下の「メルマガ登録」をクリックしていただき、氏名・会員番号・メールアドレスを入力していただくだけで、とても簡単にできます。メルマガは会員に限定した情報を発信するため、入力の際はお間違えのないようにお願いいたします。

（※会員であることが認証できない場合は、メルマガの配信を停止いたします。）

ご協力をお願いします。　**ホームページ：http://nipta.or.jp**

職場紹介の掲載募集

年４回発行している会員向けの広報誌「ゆきわり草」に職場の紹介を掲載してみませんか？　新規開設した施設や、新しい取り組みをしたなど、皆さんの職場を会員に広報することができます。

掲載をご希望される方や問い合わせは、下記までメールまたは電話にてご連絡ください。

連絡先　新潟県理学療法士会　広報部
松林　義人
Mail：matsubayashi@nur.ac.jp
TEL：0254-56-8292（新潟リハビリテーション大学　松林まで）

編集後記

「平成」の年号が最後となります。63年以上続いた「昭和」から平成になり30年。私の中ではつい最近のことのように感じますが、徐々に「昭和生まれ」ということに時代を感じることも多くなりました。時代の流れを掴むことはとても大事なことで、先輩方が築いてきたことを私たちが継承し、次の世代に引き継ぐ、そしてよりよい時代が築きあげられる。この流れに少しでも貢献できればと思う今日この頃です。　（Y）

ゆきわり草　No.185
編集責任者　松　林　義　人
問い合せ先　新潟リハビリテーション大学
〒958-0053　村上市上の山2－16
TEL（0254）56－8292
FAX（0254）56－8291
E-mail：matsubayashi@nur.ac.jp